

「あすか」 OPERATION REPORT Rev.5 Ver 3.1

1996 年 11 月 11 日 Y+ 1360 KSC 当番: H. Ezawa and A. Ishida

PKS0637-752 → NGC1553

	PASS 1	PASS 2	PASS 3	PASS 4	PASS 5
Pass No.		961111-0413	961111-0516		961111-0723
Operation	(AKEBONO)	X-REP SBR-A-RNG OP/OG-15 WRT TCU-MEM CPU2/3-STOP CPU2/3-RST ACS-ERR-RST OP-START RNG-OFF	X-REP STAR-06 WRT S-CTLG-CHK STA-CAL-DIS STB-CAL-DIS BDR-STOP X-REP OBSERVE BDR-STOP	(YOHKOH)	X-REP CPU2/3-STOP CPU2/3-RST GIS-MEM ACS-MODE STT-MAPPER OBSERVE STT-TRACKER
Target		PKS0637-752	PKS0637-752		PKS0637-752
AOS(UT)		06:05:16	07:46:13		11:09:35
LOS(UT)		06:17:50	07:59:11		11:20:45
Max-El Time		67.103° 06:10:55	Zenith —		17.573° 11:14:50
Rep-band(stat.)	()	X (Complete)	X (Complete)	()	X (Complete)
Rep-start		06:05:52	07:47:14/07:53:00		11:10:28
DP-mode		OBS/TCU/OBS	OBS/ACS/OBS		OBS/GIS/ACS/ OBS
ACS-mode SUN-pos θ_s/ϕ_s		Normal-Pointing 9.19° / 332.94°	Normal-Pointing 9.15° / 333.38°		Normal-Pointing 9.10° / 334.11°
Attitude	$\begin{bmatrix} \quad \\ \quad \end{bmatrix}$	$\begin{bmatrix} 98.22308^\circ \\ 165.18129^\circ \\ 314.56010^\circ \end{bmatrix}$	$\begin{bmatrix} 98.22305^\circ \\ 165.18097^\circ \\ 314.55934^\circ \end{bmatrix}$	$\begin{bmatrix} \quad \\ \quad \end{bmatrix}$	$\begin{bmatrix} 98.22228^\circ \\ 165.18107^\circ \\ 314.55844^\circ \end{bmatrix}$
OP-start(CE)	()	06:15:08 (00h)	Cont (0Ch)	()	Cont (20h)
GIS HAM ERR		ERR → Reset	OK		OK
ACS ERR		(SH)MOMCHG → Reset	—		—
SIS-mode S0/1-TECT S0/1-CCDT		Faint 1111/3333 −38.37/−38.07°C −61.67/−61.77°C	Faint 1111/3333 −37.93/−37.68°C −61.67/−61.77°C		Faint 1111/3333 −36.04/−35.83°C −61.62/−61.72°C
GIS-mode GIS LD Hit		PH(10-8-8-5-0) 30/30 cps	PH(10-8-8-5-0) 34/32 cps		PH(10-8-8-5-0) 26/27 cps

P	X	Y	R	S	Pos	MErr	HV_HL	Gain	RT-L	RT-U	Temp	RBMT	CalPk	CalCnt	CalTim	RT Pk
10	8	8	5	0	FLF	1	3/4	48	159	218	13.1	13.1	389.86	894	10906	183.75
Pass: 961111-0413							3/4	40	159	218	7.1		415.88	881	10906	180.84

SIS Mode Changes: F/B (LD OFF, AD OFF) → F/F (LD off, AD off)

GIS Mode Changes: PH 10-8-8-5-0-0

Battery Condition (min/max)

BAT_V-A	BAT_V-B	BAT_I-A	BAT_I-B	BAT_T-A	BAT_T-B
19.50/23.30	19.40/23.30	−4.51/4.75	−5.07/4.78	4.82/9.03	4.82/8.46

Maneuver Operation

Start Time	Target Name	#	(α, δ)	(ϕ, θ, ψ)
11/11 14:10	NGC1553	6	(64.0433 , −55.7808)	(63.8740 , 145.5952 , 278.1187)

Comment: 本日の運用: ASCA observed PKS0637-752 (PI=Serlemitsos, MJU, AGN). The counting rate was 0.05 c/s/GIS and 0.08 c/s/SIS0 (background roughly subtracted).

(1) KSC pass 3 でスターカタログ確認で ACS Mode になった時、STT-B の残差角のうちの 1 つが 0.5 度 という基準外の大きな値になっていました。QL 画面を一旦立ち上げ直しても変化なし。手順書にしたがって STA_CAL_DIS, STB_CAL_DIS を打ちました。ただ、pass 2 で下ろした STT の MAP は正常だったこと、NSAS の値も大きくずれていないことなどから、最後に OBSERVE_MODE を打って放しました。

(2) これを相模原に連絡、pass 5 で ACS_MODE, STT_MAPPER を打って確認したところ、今度はセンサー残差はすべて基準範囲内になっていました。ここでとった STT の MAP も正常でした (STT-B のみ確認。STT-A はこの時星を見ていない)。今日は 3 パス運用で楽なはずだったのですが、またまた疲れる運用になってしまいました。しかし、こういう時に限って姿勢担当の藤本さんが見つからない。結局堂谷さんに対応して頂きました。アンテナ反転の時刻が迫る中、STA_CAL_DIS など

のコマンドが MS でみつからず、私もあせりましたが、なんとか反転前に BDR_STOP まで打てました。pass 5 リアル中に STT の MAP をこれまたはじめてとりました。NEC の方の冷静さに救われて順調に進み、とおもいきや、最後に打った STT_TRACKER の確認をするも、MS の監視卓の画面表示は冷酷にもしばし MAP のまま。せっかく姿勢に問題がないことが確認されたのに、Mapper モードのまま放してしまっはまずい。なにせ次は非可視、OP で次に STT_TRACKER が出てくるのは明日の KSC 直前。NEC の方も「コマンドは打ったんですが…」と心配そうに私の前の画面を見つめる。結局リプロ終了とほぼ時を同じくして TRACKER 表示を確認できました。これであとはすべて平常通り(でも MAP の最中にとった監視卓画面のハードコピーは D-SCAN のプリンターがエラーをおこしていて、あまりまともにとれていなかった)。なんだかんだでコマンドチェックも遅くなってしまいました。相模原当番のお三方、ごめんなさいね。しかし、昨日は KSC 残留で仕事もしたが爆睡もしました。体力を復活させておいて本当によかった。でも網元定食の上を頼んだら「できない」ときっぱりいわれて、先週と同じ並になってしまったのが、ちょっと残念かな。(江澤)

昨日までは、あんなに暖かかったのに、今日起きたら、大雨。季節はずれの台風が、こっちへ来ようとしていたらしい。ちょっとびっくり。台風が来たら、運用中止という事態になることもあると聞いて、2 度びっくり。でも、天気予報によると、こっちに来ないようなので、ひと安心。(石田 A)

「ようこう」は今日 Y+1900 だったのだそうです。(江澤)